２０２６（令和８）年度市政懇談会　開催結果概要

●日　時　令和８年７月３１日（金）午後２時３０分～
●会　場　阿寒湖まりむ館
●参加者　５人

〔市長より説明　（別途資料参照）〕
（１）釧路市の財政状況及び事務事業の見直しの今後の取り組みについて
（２）釧路短期大学の公立化について
（３）北陽高校移転の検討について
（４）阿寒湖温泉地区の取り組みについて
（５）令和８年度市の主な取り組みについて

●質疑応答
【参加者Ａ】
　最後に説明のありました空き家等対策事業の解体費に対する補助ですが、どういった決まりがあるか知りたいです。

【市長】
　老朽化の激しい空き家について、特定空き家という形で除却しており、その認定に際しては、職員が現地で家を確認させていただきながら、補助対象になるかというのを決めています。
　今年度は 50 件に対して 50 万円、除却工事費の１/３以内までの補助というような形になっております。

【参加者Ａ】
　１件につき 10 万円ということですか。

【市長】
　１件につき 50 万円です。

【参加者Ａ】
　建て替えをしなきゃならないとかそういう条件はないですか。

【市長】
　ございません。
　例えば、解体に 200 万円掛かりました、という家でしたら満額の 50 万円となり、100 万円であればその１/３になります。

【参加者Ａ】
　二つございまして、まず一つですが、釧路の末広の歩道に街路樹が植えられてお

ります。倒木防止のための丸い鉄の柵が建てられ、その中に街路樹が立っておりましたから、木も年々成長して太くなり、その丸い鉄の柵より太くなってしまって、支えるどころか、鉄の輪が木を締め付けている状態になっておりました。2022年頃このことをアイヌ施策推進室に伝え、対策を要望しました。

そして2025年、釧路の末広に行って確認をさせていただきましたところ、危険木が伐採され、鉄の柵も撤去されていました。ご対応本当にありがとうございました。

それと、今年度で3回目の要望なのですが、ヒメマスは古くからカパチェプという正しいアイヌ語があるのですが、世間ではヒメマスをチップと間違ったアイヌ語が使われています。丸木舟のことをチップ、魚のことをチェップと言います。この二つのアイヌ語が混ざってしまってヒメマスのことをチップと間違ったアイヌ語が使われるようになってしまったのです。

阿寒湖にも間違ったアイヌ語でチップ川という川があります。本場地元のアイヌ民族としては正しくカパチェプ川、日本語だとヒメマス川、あるいはチェップ川、日本語だと魚の川と改名して正しい日本語、アイヌ語を使い、この事実を発信していくことを要望したいと思います。

【都市整備部長】

まず１点目の街路樹の関係ですが、お話を頂いた後、現地を確認させていただいて、お話の通り木にかなり食い込んだ形になっておりましたので、危険除去と木の状態もよくないところがあったので撤去させていただきました。我々も点検等で見てはいるのですが、なかなか目の届かないところもありますので、また今後もそういった場所がありましたら、ご連絡をいただければ対応を考えていきたいと思います。

２点目の、チェップ川の件ですが、下流側は市の川ですが、最上流側が国有林内を流れている形になっております。今、この名称変更に向けて、どういった手続きが必要か、また今後仮に名称を変更するとなると地域全体のご要望も必要になってくるかと思いますので、まずは今年チェップ川の市の河川の改修を進めていく予定になっておりますので、その中でチップとチェップの違いや、周知看板を設置して、地域の方にも認識していただいた上で対応を考えていきたいと考えております。

【質問者Ｂ】

ちびっこマンデー事業が羨ましく思います。阿寒湖温泉でも子どもたちの居場所を確保しようと体育館の解放をしていただいており、今年で２年目になります。賃料は払っておらず、よくしていただいているのですが、遊び道具がみんなで使えるものがあまりなく、もう少し充実していけたらいいなと思いますが、予算の方は０円で始めている事業で、何か補助的なものはないのか、という気持ちです。ボール

とか、ネットとか色んなものがあったらいいなと思いますので、何か補助的なものをつけていただきたいなという思いがございます。

【阿寒町行政センター長】
　ご要望の部分はなかなか難しい面はありますが、今後そうした要望も踏まえながらどんなことができるのか少し考えてみたいなと思いますので、色々な財源的補助があれば一番ですが、そうしたことも含めながら今後担当との話し合いで考えていきたいと思います。しばしお時間をいただきたいです。

【質問者Ｂ】
　出張遊学館とかできたらいいなと思っています。ぜひご協力ください。

【質問者Ｂ】
　敬老会の件ですが、阿寒湖地区はなくなるということで、対策として私たちは個人的にやるとのお話もしているのですが、どのように参加者を募っていけばいいか教えていただきたいです。

【市長】
　まず、先ほどの遊具の件ですが、ちびっこマンデーの遊具もご寄附いただいたものが多いです。スポーツ用の遊具等は今でも寄附があるので、何が具体的に必要なのかというのを地域でまとめていただいて、阿寒町行政センター長等とお話しいただければと思います。その上で、どこか寄附いただけるところがないかということも含めて模索させていただきたいです。
　次に、敬老会についてですが阿寒湖の老人クラブの方も、阿寒本町でやっていた会に話していただけると、方法を見いだせるのではないかと考えております。我々ができることも含めて今後検討させていただきたいと思います。